

小山三中だより



ひまわり

「いつでも・どこでも・誰にでも」 「明るく さわやかな あいさつ」

学校教育目標

【目指す生徒像】

自ら進んで学習する生徒
正しく判断し行動する生徒
心身を鍛え逞しく生きる生徒

2026.1.16発行(第12号)

小山市立小山第三中学校

保護者の皆様、地域の皆様

今年もどうぞよろしくお願いたします

令和8(2026)年が始まりました。今年は「午年(うまどし)」。そして60年に一度の「丙午(ひのえうま)」の年ということで、年頭の挨拶等でも成長や成功、活力に関する話題が取り上げられていました。

本校においても、三中生のよさを伸ばし、大きく成長させ、生徒にとって「いい学校」となるようにしていきたいと思ひます。

保護者の皆様、地域の皆様、今年もどうぞよろしくお願いたします。

以下、始業式の式辞の一部です。

どうぞお読みください。

【第3学期 始業式 式辞】

今日から3学期が始まります。今年度を振り返り、締めくくる学期です。そして同時に、4月から始まる令和8年度に向けた「0(ゼロ)学期」として、次の段階、進級・進学に向けて動き出す重要な時期でもあります。そこで、本校の校訓「自学・誠実・克己」に基づく3つの心について、改めて話します。

1つ目は、「自学」です。なぜ学ぶのか? この根底には、「人権尊重・生命尊重」という、人として大切にすべき価値があると、私は考えています。だからこそ、これまでも「命を守り 命を大切にする心」の重要性を伝えてきました。暴力や、相手の心身を傷つけるなどの行為は、決してあってはなりません。本校が大切にしている「明るく さわやかな あいさつ」を交わしながら、自分を大切に、併せて友達や仲間を互いに尊重し合う学校生活を送ってください。

2つ目は、「誠実」です。今学期は、特に「感謝する心」を意識してほしいと思ひます。これまで本校の最上級生として学校を支えてきた3年生に、直接「ありがとうございます」と伝えることができるのは、今学期だけです。また、今の学級の友達・仲間と一緒に過ごせる時間も、残りわずかです。「ありがとう」という言葉を、誠実に、

素直に伝えてください。その一言が、皆さんの心を温かくし、学級や学校をよりよいものにしていきます。

3つ目は「克己」です。2学期の行事を通して、「あきらめない心」の大切さを実感した人も多いと思ひます。今年の箱根駅伝で解説を努められた、元マラソン日本代表の瀬古利彦さんは、「苦しいときは次の電柱まで、そこを越えたら、また次の電柱までと考えながら走っていた」と話していました。小さな目標を積み重ねることで、やがてゴールにたどり着く。この言葉から、私は、「あきらめない心」「努力を続けること」の価値を学びました。皆さんも目標に向かって、少しずつでも努力を続けることを大切にしてください。

本校の校訓「自学・誠実・克己」に基づく3つの心、「命を守り 命を大切にする心」「感謝する心」「あきらめない心」、この3つの心こそが「三中魂(三中プライド)」につながる心です。

新年、そして新学期を迎え、自分で考えた目標を校訓と3つの心に照らし合わせ、まず何に取り組むのかを考えて決め、行動してください。そして、「最高」の学級・学年として今年度を締めくくり、来年度に向けた「0(ゼロ)学期」として、さらに充実した日々を過ごしてほしいと思ひます。

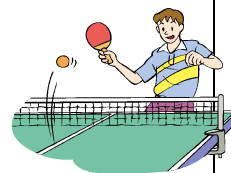
《大会の結果及び表彰の記録》

※各大会とも3位(相当)以上を掲載します

☆県新人大会

○卓球部

男子団体 第3位



☆栃木県学校音楽祭中央祭

○吹奏楽部 合奏の部 金賞

○選抜合唱 合唱の部 銀賞

☆第18回県南地区アンサンブルコンテスト

○吹奏楽部 木管五重奏 銀賞

○吹奏楽部 金管八重奏 銀賞

☆下都賀地区駅伝競走大会

- 陸上競技部 女子団体 優勝
- 特設陸上競技部 男子団体 準優勝

☆小山市総合選手権大会

- バレーボール部 準優勝

☆第16回古河まくらが中学校野球大会

- 野球部 準優勝

☆第32回那須野ヶ原剣道大会

- 剣道部 男子団体 優勝
- 女子団体 準優勝

☆第19回矢板市長杯中学生バスケットボール大会

- 男子バスケットボール部 優勝

☆下都賀地区1年生強化大会

- 男子バスケットボール部 第3位

☆第31回わたらせソフトボール大会

- ソフトボール部 準優勝

☆下都賀地区1年生卓球大会

- 卓球部 女子団体 第3位

☆第34回あすなろ卓球大会

- 卓球部 I部女子団体 準優勝
- I部男子団体 第3位
- II部男子団体 第3位

☆第2回栃木県中学校柔道ルーキーズ大会

- 柔道部 個人体重別級
優勝
準優勝
第3位

☆統計グラフ全国コンクール

- 情報技術部
第5部 佳作

☆統計グラフ栃木県コンクール

- 情報技術部
第5部 特選
佳作
学校の部 奨励賞

☆第35回栃木県中学校英語スピーチコンテスト

- 第1部 優秀賞

☆栃中教研技術・家庭部会生徒作品展

- 優良賞

☆小山市理科研究展覧会

- 展覧会の部
優秀賞
優良賞
- 発表会の部
優秀賞

☆第57回栃木県中学校作曲コンクール

- 優秀賞
優良賞

☆平和ポスターコンクール

- 優秀賞
佳作

☆令和7年度田波御白を顕彰する会短歌募集

- 優秀賞

☆第70回市民文化祭学校合同作品展

- 絵画の部 優秀賞

- 書道の部 優秀賞

☆第69回JA共済県下小・中学生書道コンクール

- 半紙の部 銅賞
佳作

☆第58回下野教育書道展

- 金賞
銀賞
奨励賞

入選

「二十歳を祝う会」が行われました

1月11日（日）、本校の体育館で「二十歳を祝う会」が行われました。今回の成人者は、令和2年度の卒業生。コロナ禍で6月まで臨時休業となり、学校行事の中止、日常生活の制限等があった年です。代表者の言葉から、当時の悔しい思いも伝わりました。でも、学ぶべき大切なことは、しっかりと学んでいました。例えば



前日の準備。三中生が並べた椅子を、再度自分たちの手でひもを使い、きちんと並べ直していました。また、当時歌えなかった全校合唱を自ら計画し、みんなで真剣に歌う姿は、感動的でした。三中の素晴らしい先輩方の姿が随所に見られた心温まる素晴らしい門松(三支会より) 祝う会でした。